

# **Epics White Paper**

v2.0.0

**January.2023**

**Epics DAO**

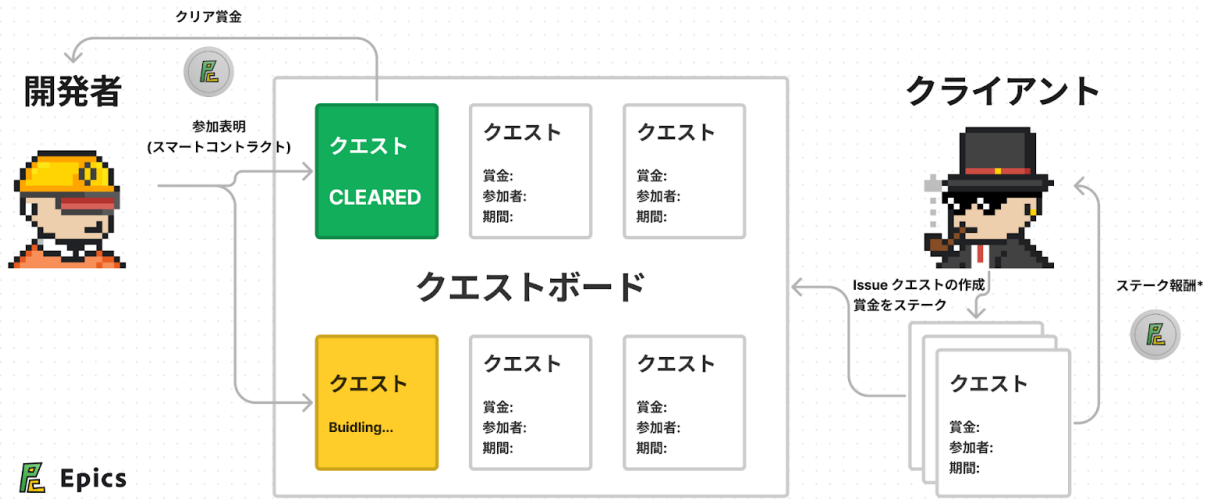


# Contents

1.	エグゼクティブサマリー	... 3
2.	バックグラウンド	... 4
3.	レガシーな開発職	... 5
4.	開発者としての新しい働き方	... 5
5.	私たちが創るもの	... 6
6.	なぜ Solana か?	... 9
7.	私たちが創るマーケット	... 10
8.	トークンエコノミクス	... 14
9.	ガバナンス	... 16
10.	ロードマップ	... 17
11.	チーム	... 19
12.	パートナー	... 20
13.	リンク集	... 21



# 1. エグゼクティブサマリー



Epicsはオープンソースソフトウェア開発にインセンティブを与えるための分散型クラウドソーシングプラットフォームです。

依頼者はGitHub issueを懸賞クエスト(スマートコントラクト)として公開し、開発者を募集できます。

開発者は懸賞クエストに参加し、クリア(issueの解決)することで賞金(トークン)を受け取ることができます。

開発者は得意分野のissue解決に集中でき、依頼者はより高度な問題を解決できるようになります。

また、需要の高いissueには多くの懸賞金がかかるようになるため、優先度の高い問題から解決できるようになります。

Epicsにより、ソフトウェア開発現場に起きているリソースの不均衡を解決します。デベロッパーにとっては、得意な技術を存分に発揮し伸ばしていける世界を実現でき、クライアントにとってはオープンソースソフトウェアをもっと安心して利用できる世界を実現できます。

そしてオープンソースソフトウェアをより信頼できる高品質なソフトウェア資産としてのさらなる発展を実現させます。

## 2. バックグラウンド

「すべての仕事がプログラムになる」と言われてから約10年、今ではコンピュータの性能向上は世の中のあらゆる進化の基盤になっており、実際にこの10年間であらゆる企業がソフトウェア企業へとシフトしてきています。AI・ビッグデータは物事の考え方や問題解決のアプローチに大きな影響を与え、日々革命的な結果を残しています。

オープンソースソフトウェアは、今や商用ソフトウェア開発の主流で、イノベーションのエンジンとなっています。Redhat社が発表した「The 2021 State of Enterprise Open Source: A Red Hat Report」において、デジタルトランスフォーメーションがオープンソースソフトウェアのトップユースケースの一つになりました。また、オープンソースソフトウェアを利用する理由は、コスト面よりもイノベーションの推進要因やセキュリティが多いことが指摘されており、あらゆる業界でオープンソースソフトウェアを利用する理由が、低コストからイノベーションの原動力へと移行しています。

Apple、Googleも、Xcode LLVM、Androidが多くのソフトウェア開発に利用されている背景から、オープンソースソフトウェア無しにイノベーションを起こすことは出来ません。オープンソースソフトウェアは優れたセキュリティが重要なメリットともなっており、一般企業に限らずオープンソースソフトウェアは、ソフトウェア開発を成功させるもっとも重要な存在となっています。

オープンソースソフトウェアはGoogle、Metaを代表とする企業が主導して自社にオープンソースソフトウェア専門の開発のチームを用意していることもありますが、有志によって組織されたコミュニティなどで開発されていることが多く、ほとんどの開発者は企業で働く傍ら、余暇の時間をオープンソース開発に当てています。少なくない犠牲や利他的な精神によって、ソースコードが公開されており、無償で誰でも使用でき、自由に改変、再配布が可能な状態が保たれています。

ソフトウェアにはメンテナンスが必要不可欠です。また、あらゆる場所で使用されるようになったため、エッジケース(場合によって発生するバグ等)への対応は増え、ソースコードの複雑度は上がり続けています。開発者たちは日々Issueを解決するため奮闘していますが、増え続ける問題に対して圧倒的にリソースが不足しています。

### 3. レガシーな企業開発職

企業の提供するサービスにはステージがあります。イノベティブな開発作業ができるのはサービスの立ち上げからリリースまでのステージであり、その後の保守・メンテナンスのステージに入ると様々な理由により大きな革新を行うことは難しくなります。リリース後は多くの場合安定を求められるため、イノベーションとは違った考えで仕事を行っていく必要があります。

企業の開発リソースの流動性はそこまで高くありません。イノベティブな仕事ができる開発者であっても、サービスのリリースごとに職場を変えることは稀です。開発リソースのミスマッチはここで起きます。

世界はイノベーションを求めているにも関わらず、企業が開発リソースを困うことにより、ステージによってはせっかくのイノベーションリソースが無駄になってしまうのです。オープンソースソフトウェアを改善できるような高い技術を持った貴重な人材に、やりたくもない採用作業やスケジュール管理や雑務を押し付けることは世界的な損失に繋がっています。

そして、今やイノベーションはオープンソースソフトウェア上で起きているため、この不本意にも無駄になってしまっている高い技術を持った開発者達を解放し、イノベティブなコードに集中させる必要があります。

### 4. 開発者としての新しい働き方

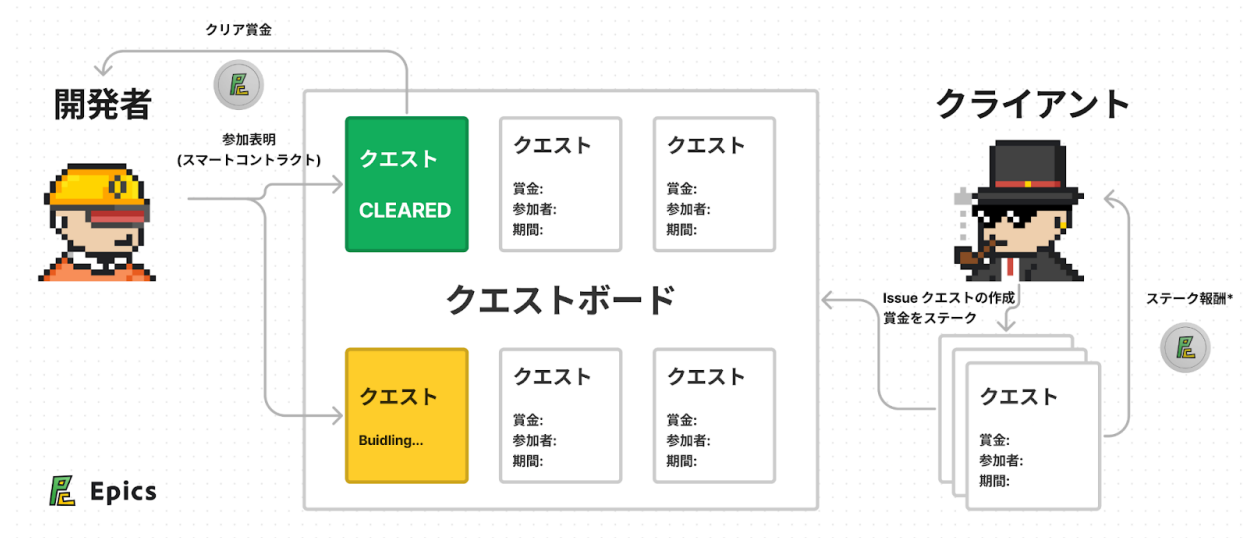
野心に燃えた開発者は、存分にイノベーションに集中すべきです。これまで見て感じてきたように、たった一人の開発者にさえできることに限界は無いようです。シンプルに、より多くのイノベーションを起こすためには、より多くの開発者が最高の環境で得意分野に集中する必要があります。

開発者は多種多様な生き物であり、一人ひとり最高のパフォーマンスを発揮する環境・分野は異なります。オープンソース開発は世界中の開発者と連携しながら進むため、自分の好きなタイムゾーン、コミュニティに参加できます。それぞれの突き詰めた技術をとことん突き詰めることが可能になるのです。

このように「オープンソースに貢献することで経済的に自立することができる世界」を実現することによって、世界のソフトウェア開発リソース効率が劇的に向上します。



## 5. 私たちが創るもの



Epicsはオープンソースソフトウェア開発のための分散型クラウドソーシングプラットフォームです。依頼者はGitHub issueを懸賞クエストとして賞金を設定し、クエストボードに提示できます。開発者はクエストボードから懸賞クエストに参加し、クリア(issueの解決)することで賞金を受け取ることができます。

### 開発者としてのメリット

開発者は懸賞クエストの中から自分の得意なクエストに参加し、クリアすることで賞金を得ていくことができます。これは貴重な24時間を尖った技術に投資することが可能になるということです。

既存企業のビジネスにおいては、提供するサービスの広範囲に渡って関わる必要があるため、幅広い汎用的な技術を持った開発者のほうが扱いやすく、育てるメリットも大きいいため、環境としては専門特化型の開発者を生みづらい状況にありました。

Epicsは分散型クラウドソーシングプラットフォームとして、開発者リソースの最適化を行うことで、それぞれの開発者が自分の好きで得意な分野に集中しながらも、様々なプロジェクトの発展に貢献することができ、その賞金で生計を立てることができる世界を創ります。

## 依頼者としてのメリット

依頼者(一個人から企業、DAOやオープンソースソフトウェアコミュニティなど様々は、世界中の高い技術を持った開発者の助けを部分的に借りることができます。サービス開発において時に難問に遭遇しますが、多くの場合は利用しているライブラリ(オープンソースソフトウェア)に関連し、チームではどうにもできないことが多いです。

上述の通りソフトウェア開発において、オープンソースソフトウェアの存在は欠かすことのできないものになっています。今や私たちはオープンソースソフトウェアの組み合わせでソフトウェアを生み出していると言っても過言では無いほどです。そのように多くのオープンソースソフトウェアを利用していく上で、自分のユースケースと少しだけ合わない、または使用している一部分にバグが発生してしまう等、問題が発生してしまい、そのオープンソースソフトウェアを直すか、使用をやめて他の解決策を探す(この手の改修はソースコードの広範囲に渡るため非常に厄介です)選択に迫られます。

オープンソースソフトウェアにバグを発見した場合、GitHub Issueとしてそのバグを周知し、助けを求めることができます。しかし、もともと寄付や善意で成り立っている性質上、自分だけのissueの優先順位を上げることは難しく、自分で解決ができないのであれば、できることは実力者が同じ問題で困り、解決してくれることを願って待つしかありませんでした。

このように、多くの開発者たちが非常に厄介な改修に関わることを余儀なくされてきました。これはオープンソースソフトウェアの重要性に対して、資金が足りていないことを表しています。改修コストの代わりに懸賞金としてIssueの解決を促進すれば、結果的にメンテナンスコストは低く保てるようになります。それに加えてIssueの解決促進はオープンソースソフトウェアの質を向上させるため、それを利用しているすべてのソフトウェア品質も向上する好循環が世界中で起きるようになり、依頼者を含む利用者はもれなくそのメリットを享受することになります。



## GitHub issues のデータ取得について

이슈의 해결やソフトウェア開発においてのやり取りはすべてGitHub上で行われますが、EpicsはSolanaチェーン上からGitHub issuesが解決されたかどうかの真偽を確かめる必要があります。報酬を受け取る開発者を正しく選定するためです。チェーン上からGitHubのデータを取得するため、オラクル(ブロックチェーン上において外部データの取得に用いられるプログラム)を使用する必要があります。

2022年11月にマルチチェーンオラクルプラットフォームである、DIA(<https://www.diadata.org/>)との共同開発をmainnet上にて完了いたしました。

共同開発についての記事 from DIA Core Team:

<https://medium.com/dia-insights/partnership-with-epics-ee78f20fd725>

## Buidlers Collective NFT ステージングについて

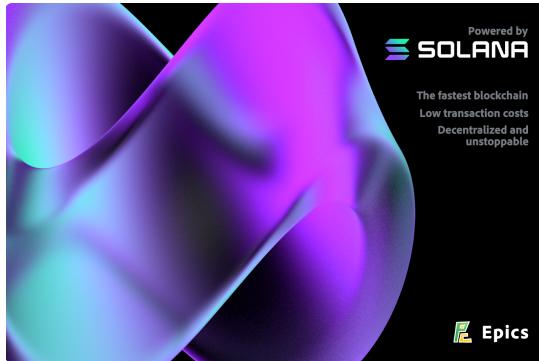


開発者、依頼者共に参加しているクエストに対して、Buidlers Collective NFTをステークすることができます。ステーク期間中はレアリティに応じた利率の報酬を受け取ることができます。複数のクエストに参加している場合も、それぞれに1つずつNFTをステークすることができます。報酬を増やすことができます。

(Buidlers Collective NFT: <https://buidlers.epics.dev/ja/>)



## 6. なぜ Solana か？



Solanaは、世界で最も高速なブロックチェーンであり、暗号で最も急速に成長しているエコシステムで、DeFi、NFT、Web3などにまたがる何千ものプロジェクトがあります。以前のブロックチェーンの課題は高い取引コストと遅いトランザクションでしたが、Solanaはこのどちらも解決しています。私たちはユーザー体験向上とコミュニティの持続的発展のため、高速で低コストなSolanaチェーンを選択しました。

### 最も高速なブロックチェーン

Solanaにとってスピードは最重要事項です。400ミリ秒のブロックタイムを誇っており、ハードウェアが高速化するにつれて、ネットワークも高速化します。高速化はユーザー体験に好影響を与えます。

### 低い取引コスト

Solanaのスケラビリティにより、開発者とユーザーの両方のトランザクションが0.01ドル未満にとどまることが保証されます。ブロックチェーンの革新は、普及するために低い取引コストである必要があります。

### 分散型で停止しない

Solanaは超高速で低コストであるだけでなく、検閲にも耐性があります。つまり、ネットワークはアプリケーションが自由に実行できるように開通したままになり、トランザクションが停止することはありません。

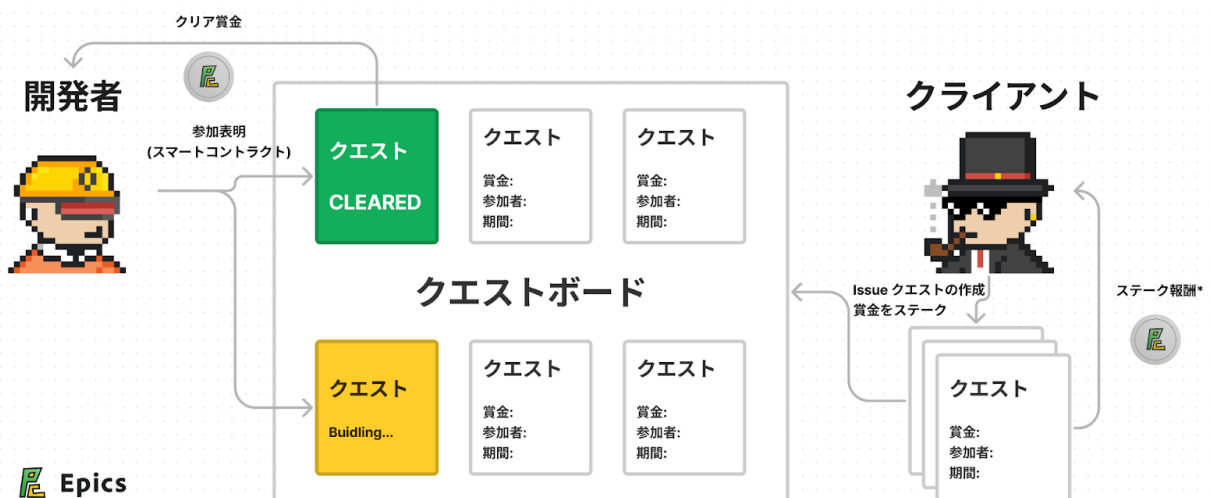
## 7. 私たちが創るマーケット

ソフトウェア開発は、オープンソースソフトウェアプロジェクトの上で成り立つよう構造が変化してきました。オープンソースソフトウェアプロジェクトの改善は、関連するすべてのソフトウェアの改善に繋がります。そのため、企業が主導して資金を投入したり、プロジェクトの財団が作られたり、より多くのリソースをオープンソースソフトウェアの開発に当てる動きが増えてきていますが、まだまだ足りていないのが現状です。

世界的に技術的負債を抱える中、それに対して私たちができるのは課題を集約し、それを解決するオープンソースソフトウェアを開発し、普及させることです。多くの場合技術的負債は車輪の再発明から端を発し、誰も保守やメンテナンス方法すらわからなくなってしまうことで生じます。オープンソースソフトウェアは定型業務の共通化にも役立ち、開発者の流動性向上にも貢献します。

私たちはオープンソースソフトウェア開発でイノベーションを促進していくために必要な人的リソース及び資金に十分な流動性を与えるため、分散型クラウドソーシングプラットフォームであるEpicsを構築します。

### Epics - 分散型クラウドソーシングプラットフォーム



依頼者は解決したいGitHub issueに対して懸賞クエストを作成し、賞金(トークン)を設定します。同じGitHub issueを解決したいと思っている依頼者が他にもいれば、その懸賞クエストに対して追加賞金を設定することもできます。依頼者は設定した賞金を懸賞クエストに対してステークします。(クリア時にスマートコントラクトによって賞金として処理されます)また、設定した賞金額によって、最低掲載期間が決まります。

開発者は、スマートコントラクトにより懸賞クエストへの参加表明をします。クリア時(GitHub issueの解決)は、プルリクエストが採用されたユーザーにスマートコントラクトによって分配されます。不要なCommit数の操作など無駄を減らすため、採用された人数で完全に折半をします。

サービスローンチから63ヶ月間は市場活性化のため、依頼者が設定した賞金のステッキングに対して報酬が発生します>(\* -> 8. トークンエコノミー Buidl to Earnを参照)

**賞金の入金には1%の手数料がかかりますが、下記トークン所持による手数料割引が存在します。**

## 1. EPCD



**1 EPCD = 0.1%**



## 2. Buidlers Collective GENESIS NFT ( <https://buidlers.epics.dev> )



レアリティの数 = %

## 3. Epics GENESIS Hodlers premium membership NFT



ブロンズ: 3%

シルバー: 5%

ゴールド: 8%

プラチナ: 10%

ブラック: 12%



## 手数料について

手数料の80%はEpicsのTreasuryに入り、プラットフォームやDAOの運営のために使用されます。

手数料の20%は、保険金としてプールされます。この保険金は万が一訴訟に発展するような問題が起きた場合に使用されます。

例えば、下記のようなケースが考えられます：

- ・依頼者は高額報酬を設定して開発者を集め、コミットをさせます。開発者より問題が解決されるコミットがプルリクエストとして手に入ったら、そのソースコードをコピーします。本来の開発者のプルリクエストを使用してGitHub issuesをクローズすることなく、後で他のデベロッパーがコピーされたソースコードを使用してプルリクエストを送り、そちらでGitHub issuesを解決します。すると、本来報酬を受け取るべきだった開発者に報酬が渡らなくなってしまいます。

私たちはオープンソースソフトウェアのコミュニティを信頼しているため、このようなことは起きないと信じていますが、万が一上記の性質を利用した詐欺などが起きた場合には、現状は法的に対抗せざるを得ません。そのための予算がこの保険金になります。

保険金の使用はケースをEpics DAOガバナンスで確認し、投票を元に決定されます。

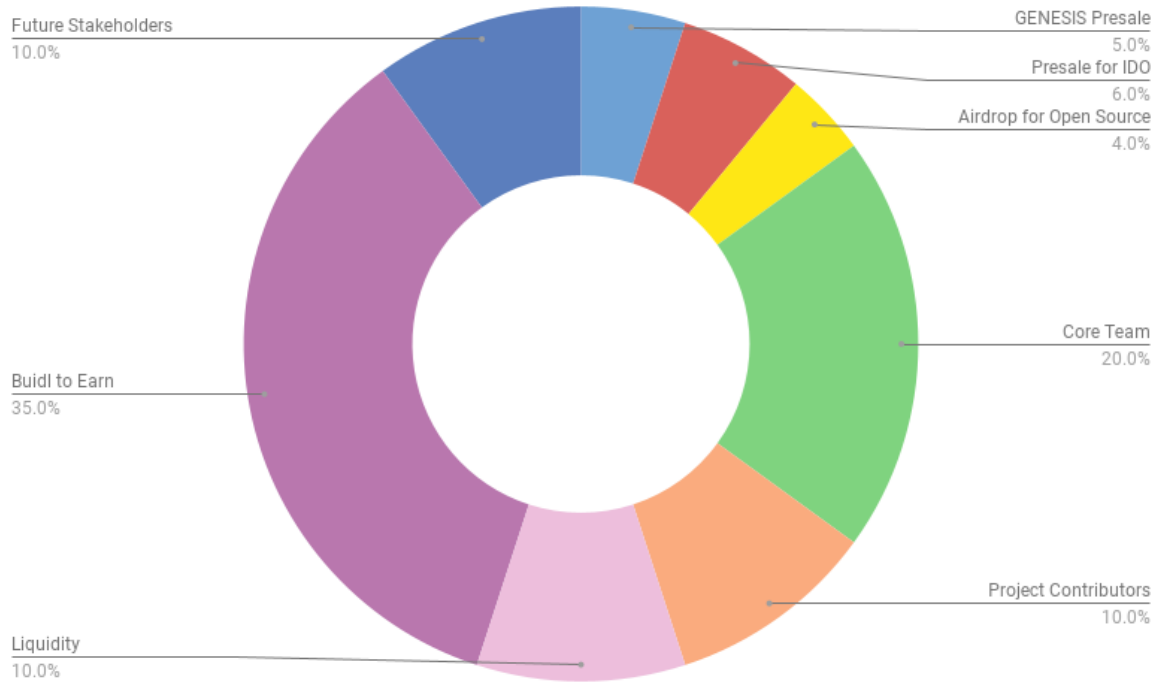
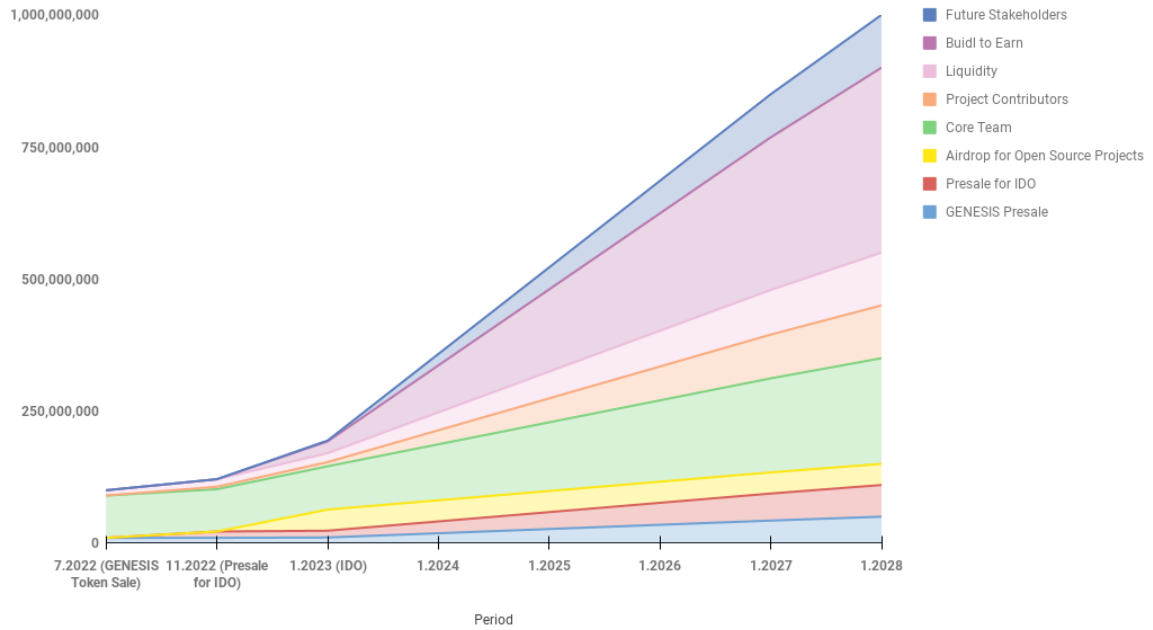
一方で、私たちはアルゴリズムを使ってこの問題に対処することについて大歓迎しています。もしこの問題を解決するスマートコントラクトを実装する開発者が現れた場合、私たちはそれを採用し、以降この保険金の半分はその開発者への報酬として扱われます。

ぜひこのアルゴリズムを開発して私たちにお知らせください。



# 8. トークンエコノミクス

EPCT Token Economics



## **EPCT: ユーティリティトークン**

トークン名: Epics Token

Ticker: EPCT

総供給量: 1,000,000,000

トークンアドレス: [CvB1ztJvpYQPvdPBePtRzjL4aQidjydtUz61NWgcgQtP](https://www.bloxroute.com/tx/address/CvB1ztJvpYQPvdPBePtRzjL4aQidjydtUz61NWgcgQtP)

## **- トークンアロケーション**

### **GENESIS プリセール(\$0.005 / EPCT, raise \$250,000): 5%**

20% at GENESISプリセール, 60 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと6ヶ月のクリフ

### **プリセール for IDO(\$0.01 / EPCT, raise \$600,000): 6%**

20% at プリセール for IDO, 60 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと2ヶ月のクリフ

### **エアドロップ for オープンソースプロジェクト: 4%**

100% at エアドロップ for オープンソースプロジェクト

### **コアチーム: 20%**

40% at TGE, 60 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと6ヶ月のクリフ

### **プロジェクト貢献者: 10%**

64ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと2ヶ月のクリフベスティング

### **流動性ファンド: 10%**

10% at TGE, 64ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと2ヶ月のクリフ

### **Buidl to Earn (コミュニティのためのエコシステムインセンティブ): 35%**

63 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと3ヶ月のクリフ

### **未来のステークホルダー (必要なければバーンします): 10%**

60 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと6ヶ月のクリフ



## **EPCD: ガバナンスユーティリティトークン**

トークン名: Epics DAO Token

Ticker: EPCD

総供給量: 300,000

(10% at TGE, 60 ヶ月に渡る毎月の線形ベスティングと6ヶ月のクリフ)

トークンアドレス: [6TTYS8E8ziSkyPZ7NHzhUe6vr8qXRBf8RKLUBXxmpBVW](https://www.blockchain.com/eth/address/6TTYS8E8ziSkyPZ7NHzhUe6vr8qXRBf8RKLUBXxmpBVW)

1,000 EPCTをロックすることにより、1EPCDを得ることができます。EPCDを所持することで、Epicsの手数料割引特典を得たり、Epicsのガバナンスに参加したりすることができます。

## **9. ガバナンス**

DAOの方向性や金銭のやり取りに関わる重要な決定はすべてオンライン投票を介して行われます。投票は1EPCDを1票として行われます。オープンなガバナンス形成のため、1EPCDを所持していれば誰でもプロポーザルを提案することができます。

※EPCDの交換可能時期は2023年3月のEPCT-EPCD交換専用DEXのローンチ後になります。

ガバナンスURL:

<https://app.realms.today/dao/EPCT>





## 10. ロードマップ

**2022.6** - Epics ライトペーパー, TGE(トークンジェネレートイベント)

**2022.7** - Epics ジェネシスプリセール (\$0.005 / EPCT, raise \$250,000)

**2022.8** - Epics ホワイトペーパー v1

**2022.9** - Epics Alpha ローンチ, Solana Summer Camp ハッカソン5位入賞

**2022.10** - プリセール for IDO (\$0.01 / EPCT, raise \$600,000)

**2022.11** - Solana Breakpoint, GitHub issue データオラクル連携開発 (DIA)

**2023.1** - IDO (\$0.015 / EPCT), エアドロップ for オープンソースプロジェクト

**2023.2** - GitHub アカウント証明サービス連携開発 (Switchboard)

**2023.3** - Epics Beta ローンチ, DEX for EPCD ローンチ

**2023.6** - Epics v1 メジャーリリース

**2023.7** - Epics マルチチェーン統合開発開始 (Suiチェーンから対応予定)



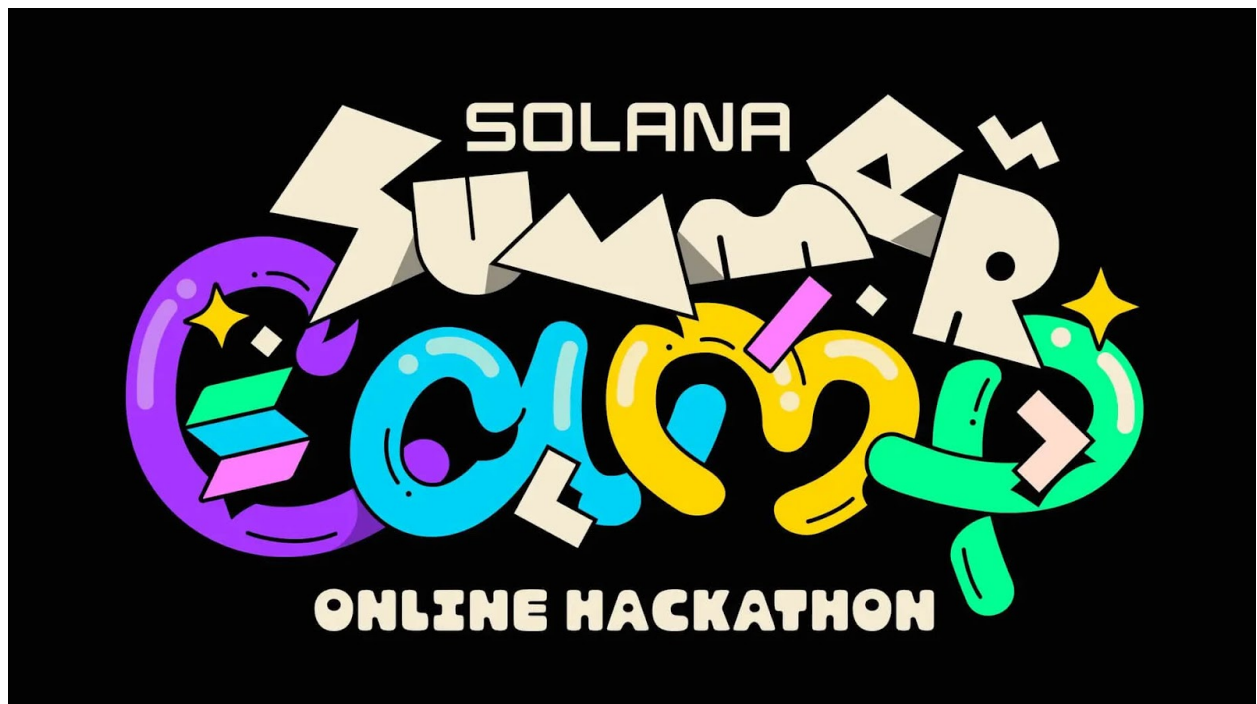
## Epics DAO、Solana サマーキャンプハッカソンにて5位入賞

Epics DAO は、2022 年 7 月 11 日 - 8 月 16 日に開催された Solana サマーキャンプハッカソンの DAOs トラックにおいて、18,000 人を超える応募者の中、5 位に入賞いたしました。

Solana Foundation は、9 月 14 日、Solana サマーキャンプハッカソンの結果を発表しました。これは、Solana エコシステムに影響力の大きいプロジェクトの次の波をもたらすことに焦点を当てたグローバルコンペティションです。

Solana サマーキャンプハッカソン結果発表:

<https://solana.com/news/solana-summer-camp-winners>



## 11. チーム

### 川崎 文武

**Fumitake Kawasaki**  
**Co-founder**



10年以上に渡り営業から研究開発まで、様々な立場からソフトウェアビジネスに携わった経験から、現場の課題を解決するため開発したサーバーレスフレームワーク「SOULs」はオランダ政府より先進研究開発プロジェクト (WBSO) として認定されています。バックエンドからクラウドインフラ、スマートコントラクト開発に強みを持っています。開発作業の高効率化も得意で、多くのツールを発明してきました。

### 岸 正太

**Shota Kishi**  
**Co-founder**



ソフトウェアプロダクトの設計から開発、デザイン、マーケティングに10年間従事しています。フロントエンド開発に強みを持ち、人間中心設計によりUXの優れたマルチプラットフォーム対応(PC、タブレット、スマートフォン問わず動作する)アプリ制作が得意です。バックエンドからクラウドインフラ、スマートコントラクト開発にも参加できるため、全体のバランスを考えながらWeb3アプリ及びdAppsを設計開発できます。Solana LabsのContributorです。

## ジェームス ニーヴ 安井

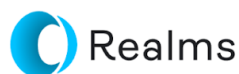
James Neve Yasui  
Technical Advisor



AI研究者で機械学習の博士号を取得しており、これまでに8本の学術論文を公開しています。婚活アプリのレコメンデーションエンジン研究開発に従事し、ユーザー間のマッチング率を大きく向上させた実績があります。バックエンドからフロントエンド、機械学習まで幅広く網羅された知識を持ち、チームの抱える難題を解決できます。多面的なアプローチでプロダクトの品質を最大限に高めることができます。

## 12. パートナー

### Partners



## 13. リンク集

### **Epics DAO ウェブサイト**

<https://epics.dev>

### **Epics Alpha (アプリ)**

<https://alpha.epics.dev>

### **Epics DAO ガバナンス**

<https://app.realms.today/dao/EPCT>

### **Epics DAO コミュニティ Discord**

<https://discord.gg/GmHYfyRamx>

### **Builders Collective NFT ウェブサイト**

<https://buidlers.epics.dev>

### **Buidlers Collective NFT マーケット (Open Sea)**

<https://opensea.io/collection/buidlersc/>

### **Buidlers Collective NFT マーケット (Magic Eden)**

<https://magiceden.io/marketplace/buidlersc>

### **Epics Token (EPCT)**

<https://explorer.solana.com/address/CvB1ztJvpYQPvdPBePtRzjL4aQidjydtUz61NWgcgQtP>

### **Epics DAO Token (EPCD)**

<https://explorer.solana.com/address/6TTYs8E8ziSkyPZ7NHzhUe6vr8qXRBf8RKLUBXxmpBVW>

